

スポーガ・ガーファ／国際ガーデン専門見本市

2011年9月4日(日)～6日(火)

ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

ーファイナル・レポートー

- スポーガ・ガーファ毎年開催へ
- 106カ国から36,300人の業界関係者が来場

スポーガ・ガーファ／国際ガーデン専門見本市は2011年9月6日、成功裏に閉幕しました。106カ国から36,300人の専門ビジターが来場し、これは前回の2009年と比較すると40%以上の増加となりました。(2009年:89カ国25,350人)。来場者はケルンで開催されるこの国際的なビジネス見本市でガーデン市場のトレンドや新製品の情報を得ていました。57カ国から1,774社が幅広い商品を出展し、見本市で紹介された商品の数は2009年と比べて50%以上も増加しました。ケルンメッセのメティン・エアギュル展示部長は「このすばらしい見本市のモットーは“飛躍のとき”です。スポーガ・ガーファが再び毎年開催されることになるという戦略的な決定がされた中、業界を代表するあらゆる分野のトップブランドが豊富な新技術とトップクラスの提案をすることでこの見本市の質の高さが証明されました。様々な商取引を行う世界の購買決定者がスポーガ・ガーファに来場し、ガーデン、レジャー市場を代表する国際的なフォーラムとしてこの見本市を重要視しています。」と述べました。ドイツ国外からの参加率は、来場者59%、出展者81%となりました。そして次回開催の成功への下準備も既に整っています。以下の企業がスポーガ・ガーファ2012への参加を表明しています。業界トップブランド:MTD/ Wolf Garten, Neudorff, Freund Victoria, Positec, Juwel H. Wüster, Heissner, Keter, Scheurich, Lechuza, EFSA, Friedolaなど。バーベキュー関連:Weber-Stephen, Barbecookなど。高級家具ブランド:Fischer Möbel, Rausch Classics, Weishäupl, Ego Paris, Glatz, Gloster Furniture and Resinas Olotなど。「このような多くの参加企業数が示しているように、特にこの高級ガーデン家具をテーマとする“ガーデン・ユニーク”という新しい展示分野はしっかりと土台を築いたといえるでしょう。」とエアギュルは述べました。

スポーガ・ガーファ2011のデータ

出展企業総数: 57カ国から1,774社(外国企業比率:81%)

ドイツからの出展企業数: 単独出展:336社、共同出展:7社

海外からの出展企業数: 単独出展:1,402社、共同出展:29社

来場者数: 106カ国から約36,300人(外国からの比率:59%) *最終日は予測数

日本からの出展参加: 4社

*すべての数字は 見本市統計管理協会(FKM) の指針に基づき算出されたものです。

次回のスポーガ・ガーファは、2012年9月2日(日)から4日(火)までケルンメッセ会場で開催されます。

スポーガ・ガーファに関するお問い合わせは:

ケルンメッセ株式会社

〒106-0045 東京都港区麻布十番2-20-6 ジャノメ麻布十番ビル7F

Tel:03-5418-6245 Fax:03-5418-6246

E-mail: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp